

残暑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。いつも弊社を御利用頂き有難うございます。日々の暑さで体調管理が大変かとは思いますが体に気をつけてお過ごし下さい。中小企業は日々厳しい状況下です。マスコミ、各省庁では大手企業の数字で景気が上向きとしておりますが、消費税10%引き上げが見え隠れしています。この状況下で生き残る為に頑張ってみています。

今回は**軸受け鋼のSUJ**についてお知らせさせていただきます。(営業部 望月 博隆)

編集者  
塚原 佳由  
望月 博隆  
村松 貴二  
赤木 健三  
山田 幸平

## 鋼種 Q & A

### ～ 高炭素軸受鋼 (SUJ材) について

#### 社長のワンポイント

軸受け鋼に求められる性能は、硬くて摩耗しないことです。また、あらゆる所に使用される基礎的な機械要素である事から、値段の高くなる様な元素は使用できません。

JIS規格では「高炭素クロム鋼」記号はSUJです。SはSTEELでUはUSE(用途)でJはJOURNAL(軸頸)を表します。

SUJは耐摩耗性や耐疲労性に優れた鋼材です。軸受によく使われる材料ですが、用途はベアリングに限定されているわけではありません。広く流通しているため、コストが特殊鋼より低く求める機械的性質に応じて様々な部品に使われています。

主な用途は、ベアリングと玉、金型のガイドポストのシャフト、スライドシャフト、ロックピンなどです。形状は黒皮丸棒、パイプ、研磨材などで板材や磨きは市場にはありません。SUJ2は大量生産、低コスト、厳しい品質で製造メーカーでは三重苦となり、製造努力をしているそうです。

軸受け鋼(SUJ)の使い分けとしては、一般にSUJ2は小寸法のボール、ローラー用、SUJ3は中寸法用、SUJ4、5は大寸法となっております。現状においてはSUJ2がほとんどでSUJ3、4、5はひもつき(特注)扱いで市場に出していないそうです。

#### 「JIS G 4805 : 2008 高炭素クロム軸受鋼鋼材」に規定のある材料記号 SUJ2 ・ SUJ3 ・ SUJ4 ・ SUJ5

1950年	1970年	2008年
SUJ1	SUJ1	-
SUJ2	SUJ2	SUJ2
SUJ2	SUJ3	SUJ3
-	SUJ4	SUJ4
-	SUJ5	SUJ5

JIS新旧対照表

まだまだ残暑が厳しいですがいかがお過ごしでしょうか。突然のゲリラ豪雨も心配になりますが、今からは秋台風が頻りに発生して参ります。四方を山に囲まれ関西中部地方では大災害になるような台風でも、山梨はほとんど影響が無い地区。自然の力、特に山の力には本当に感謝です。

さて、当社も半期が過ぎました。お客様のおかげで活力が出て参りました。本当にありがとうございます。本格的な景気回復はまだまだ遠いところにあると感じておりますが、多くのお客様は昨年よりも多忙にされている感がございます。しかし、今月に入り私共のお客様で3件程廃業された会社様がございました。50年以上も製造業に携わっている会社で、ものづくりに関した社長様ばかりで、「技」の継承という物が出来なかったと・・・このことは山梨だけでは無く全国の製造業にでている現象であり後継者問題という部分では、今後の製造業にとって痛手でもある問題であります。昨年は5件、一昨年は3件と毎年多くなっている製造業の廃業。当社にとっても死活問題で有り、大きく捉えると日本の大事な基幹産業である製造業の衰退ということになってきます。特に山梨は以前からお伝えしておりますが、メーカーの撤退が激しく下請け企業が全て煽りを受け、厳しい環境になっております。行政の方向が無理であるのなら、自分達で方向を変えなくてはなりません。県外の仕事確保・・・。製造業の問題点が解決できるよう、全社上げて取り組んで参ります。今後とも宜しくお願い致します。

国中

7月に入り依然として半導体関係が好調に動いています。医療、機械、ロボットなども好調と聞きます。機械製造でも年内中の納入が出来ないメーカーもあるようです。海外を見ても、中国や韓国がいまだに反日を煽っているせいか、タイ、ベトナム、インドネシアなどへ移転するメーカーや、国内に戻って来ているメーカーも少しずつあるようです。世界経済も大きな動きがそんなに報告されていませんが、紛争や戦争が起きている国が多くなっているように感じます。国内でも自衛権について報道されていますが、まずは景気回復に重点を置いて地方の行政が個別に回復して行くように願うばかりです。

郡内

7月期後半は、突発が重なり6月期と変わらず数字が伸びました。これも皆様のおかげです。ありがとうございました。8月期に入り、連休前の駆け込みもあまりありませんでした。忙しいお客様からの注文が多く、偏りが激しいのが現状です。全体的には減速感が出ています。忙しいお客様の親会社は機械製造系(県外)でメカ-といった感じですが、郡内エリアの機械メーカーはいよいよ減産と噂されています。半導体関係もT社系は忙しいようですが、そのほかは変わらずといった感じですが、車関係は連休明けでどう動くか情報はこれからです。8月後半の動きに注意し、9月期に繋げていきたいと思えます。

上野原

夏本番の8月に入り東エリアの動向ですが、依然として変わった動きが少ないように感じております。半導体関係や自動車関係のお客様も6月辺りから小さな変動はあるものの、比較的変わらない動きをしているようです。同様に東京近辺でも変わりの少ない動きをしているようです。8月の大型連休もあり多忙なところも有るので、今後の動きに期待して皆様のお力になれるように頑張りたいと思えます。